<報道関係各位>
NEWS RELEASE

2022 年 5 月

komatsumateRe

－時代のニーズに応えるサステナブルな素材展開－

約 2 年ぶりの開催「東京総合展～立夏～」

小松マテーレ株式会社は、2022 年 5 月 24 日（火）～26 日（木）に、東京での個展「東京総合展～立夏～」を開催いたします。東京でのこうした個展は、2019 年 11 月以来、約 2 年半ぶりの開催となります。今回は、「渋谷ストリーム ホール」4 階～6 階の計 3 フロアにおいて、従来の BtoB 向けの素材展開にくわえ、昨年より開始した BtoC 向けの製品ブランド「mate-mono（マテモノ）」の展示・販売を行います。

東京総合展では、2020 年度に当社の新たな環境方針として策定した「小松マテーレ・サステナビリティ・ビジョン」をコンセプトとし、コロナ禍を踏まえたニューノーマルな時代において、これまで以上に地球環境に優しく、人と社会に貢献できる素材と製品をご提案いたします。当社では環境配慮型素材や SDG s を重要課題に掲げており、この度、環境配慮型素材の総合ブランド「mateReco（マテレコ）」および、環境配慮型の 4 つの新素材を発表することといたしました。詳細は、以下の通りです。

■環境配慮型素材の総合ブランド「mateReco®（マテレコ®）」誕生

当社は、以前より地球環境保護を意識した技術開発や製造を続け、現在、経営の最重要課題としております。2021 年度より、新たに当社の SDGs（持続可能な開発目標）として「小松マテーレ・サステナビリティ・ビジョン」を策定し、その中で環境経営の理念を体系化しました。この環境経営の取り組みの一環として、この度、当社独自の審査基準をクリアした素材にのみ冠することができる環境配慮型素材の総合ブランド「mateReco（マテレコ）」を新たに立ち上げることといたしました。

（1）「mateReco」ブランド・ロゴ

ブランド名は、当社名の「matere」と「eco」を組み合わせたネーミングとしました。当社コーポレートロゴにならい、新技術・新素材を継続して生み出そうとの意思を込めて、「R」は大文字にて強調しております。

なお、「mateReco」というブランド名は、若手社員の社内研修のプレゼンテーションから生まれたアイデアです。

mateReco®

（2）「mateReco」コンセプト

ブランドコンセプトを体系的に示したものが、下記の図となります（MATERIAL・原料→PROCESS・工程 →PRODUCT・製品の順）。環境に優しい原料（＊注１）を使用し、かつ、環境負荷が少ない製造工程（＊注 2）をおこない、サステナブルな素材や製品（＊注 3）を社会へ提供することで、SDGs（持続可能な開発目標）の実現に貢献したいとの想いを込めております。

＊注 1）リサイクル糸や天然由来の原料を意味します。
＊注 2）染色時間を短縮する糸加工技術や廃棄された植物の天然成分を活用した加工技術など、当社が保有する環境負荷が少ない加工技術を意味します。
＊注３）上記１）、２）を用いて出来上がった素材や製品を意味します。

「mateReco」適合製品に付ける織ネームのイメージ

（3）販売計画について

2030 年までに、当社グループ売り上げに占める「mateReco」の比率を 50%以上へ拡大することを目標としております（※2020 年度の環境配慮型素材のグループ売り上げ比率は約 20%）。

（4）「mateReco」ブランドムービー

YouTube の公式アカウント「チャンネル Komatsu Matere」にて公開しております。

小松マテーレグループ サステナブル素材総合ブランド「mateReco(マテレコ)」 動画 URL：https://youtu.be/vl09T41zZr4

■環境配慮型の新素材

当社では、上述の「小松マテーレ・サステナビリティ・ビジョン」に基づき、環境配慮型素材の開発を進めてまいりました。このビジョンのうち、バイオ由来の製品および、有害化学物質の少ない製品の開発・拡販に向け、この度、環境に配慮した製造工程での加工を実現しました。

今回は、生地への撥水加工において、環境配慮型に進化させた「ダントツ撥水 CZ」と、生地に機能性コーティング加工を施した「スピーサロイヤル EC」「エアシャット MP」「サイレントコーティング GR」を発表いたします。

（1）「ダントツ撥水 CZ」

－業界初！非フッ素系撥水加工で抜群の水切れ性を実現－

「ダントツ撥水 CZ」は、何千通りもある組み合わせの中で独自配合した加工剤と、当社がこれまで培ってきた加工技術の組み合わせにより、機能を維持するのが難しいとされてきた非フッ素系（C0 タイプ）の撥水剤での加工において、「ダントツ撥水」と同等の撥水性を発揮させることに成功しました。「ダントツ撥水 CZ」の特徴は下記のとおりです。

●抜群の水切れ

図 1 のとおり、「ダントツ撥水 CZ」と従来の非フッ素系撥水の加工を施した生地において水の転落角度を比較したところ、従来の非フッ素系撥水は角度を急にしないと転がらないのに対し、「ダントツ撥水 CZ」は比較的緩やかな角度でも水滴が転がります。これにより、優れた水切れ性を発揮していることが分かります。

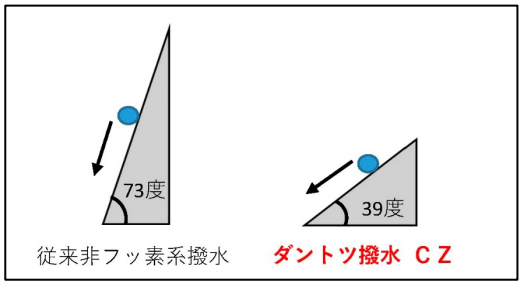


図 1：水滴（20μL）での転落角の比較

●驚異の洗濯耐久性

100 回家庭洗濯後でも、スプレー法で 3 級以上の撥水性を保持しています。図 2 のとおり、従来の加工品と比較しても、耐久性に優れていることが分かります。

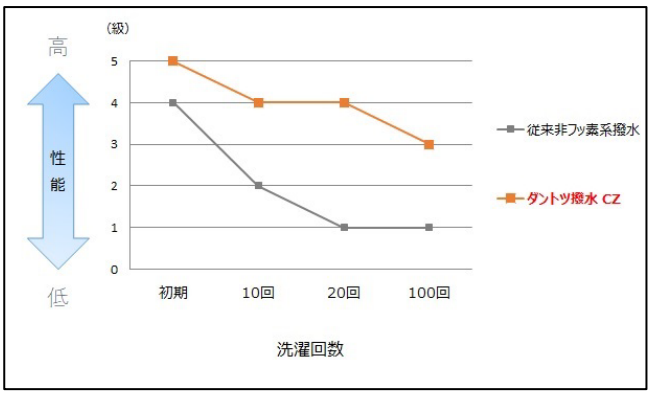


図 2 ：撥水耐久性の比較（スプレー法）

●実用的な耐久性

生地同士が擦れ合っても撥水性を維持し、摩擦に強い耐久性を備えています。また、豪雨に対しても撥水性を維持することを確認しており、ファッション、スポーツ、ユニフォームから生活関連資材まで、幅広いニーズに対応できます。

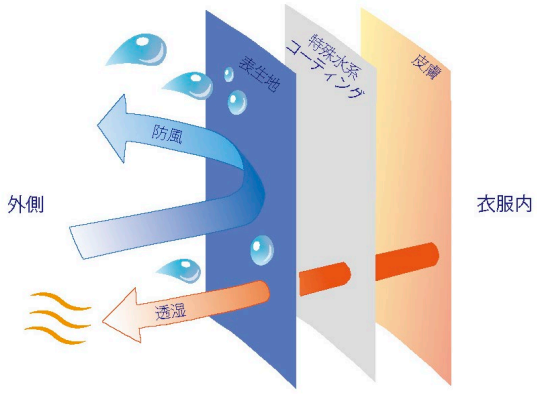
●販売計画について

初年度　1 億円、3 年後　5 億円

（2）「スピーサロイヤル EC」－薄膜コーティング加工の水系化技術を確立－

透湿性・防風性を備える当社開発素材「スピーサロイヤル」において、同等の機能性を維持しつつ、コーティング加工に用いる薬剤を水系化する技術を確立しました。

「スピーサロイヤル」の機能性を維持しているため、防風性のほか、高透湿性と低結露性により活動時の蒸れ感を軽減させる特徴を兼ね備えています。また、非フッ素系撥水加工との組合せも可能です。

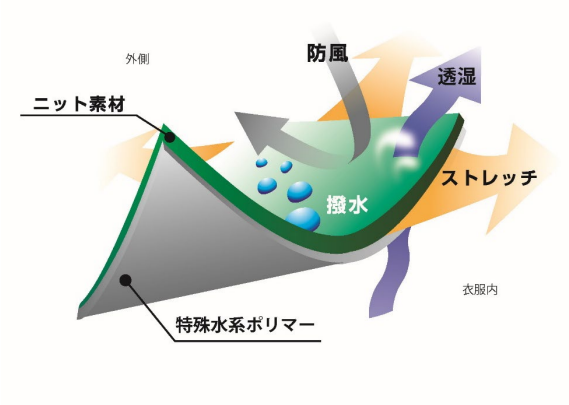


●販売計画について

初年度　1 億円、3 年後　3 億円

（3）「エアシャット MP」－ニット素材向け水系薄膜コーティング加工に透湿性をプラス－

従来品の水系薄膜コーティング素材「エアシャット NT」と同等の防風性、ストレッチ性、撥水性を維持しつつ、透湿性の機能を加え、機能性を高めました。ソフトなニット素材の風合を保ちながら、機能性を兼ね備える快適素材で、非フッ素系撥水加工との組合せも可能です。

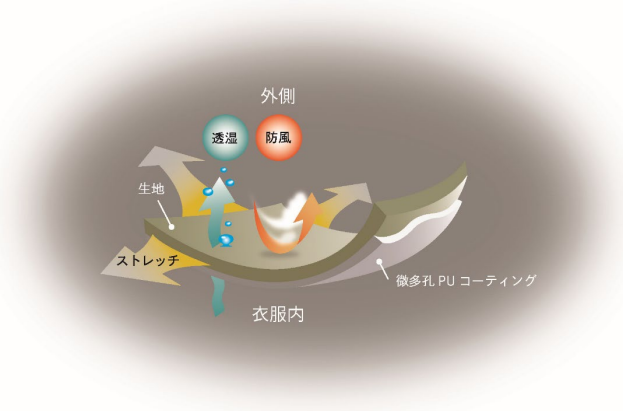


●販売計画について

初年度　1 億円、3 年後　3 億円

（4）「サイレントコーティング GR」－バイオ比率 50%の特殊ポリウレタン樹脂を使用－

「サイレントコーティング」の微多孔コーティング加工において、従来は 30%までであったバイオ比率を 50%まで高めたポリウレタン樹脂での加工技術を確立しました。従来品と同等に、高い透湿性、防風性、ストレッチ性を維持し、非フッ素系撥水加工との組み合わせも可能です。



●販売計画について

初年度　1 億円、3 年後　3 億円

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>
小松マテーレ株式会社 総務部 広報課 TEL：0761-55-8070 ／ FAX：0761-55-8101